



平成26年度企画展
長根正樹展
切り絵で描く郷土の歴史



サイカチほろき



ホンシメジ



野草を摘む

長根正樹(昭和6年〜平成24年)は臥牛出身で、花巻農学校を卒業後、県内の公立小学校教諭となり、旧田野畑村立沼袋小学校に校長として赴任したところから切り絵を始めました。生活そのものを表現したいという制作意欲から、平成24年には計74作品にもなる「おらわらしの頃の山里のくらしから」春夏編と秋冬編の二部作を出版。今回はその一部を展示します。植物や昆虫を採集した少年時代の経験や、里山の農村風景、そこで生活する人々など、郷愁溢れる作品の数々をぜひご鑑賞ください。

- 会 期 5月31日(土)〜8月28日(木)
午前10時〜午後4時入館は午後3時30分までに
- 会 場 利根山光人記念美術館
立花15-1153-12 ☎65-11808
- 入館料 一般300円、高校生120円、小中学生60円

キャンプ用品を貸し出します

生涯学習文化課では、市内の子ども会や自治会などの団体を対象に、キャンプ用品を無料で貸し出しています。野外活動などにご活用ください。

用 具	個数
テント(6人用)	8
テント(8人用)	8
シュラフ(寝袋)	39
キャンプマット	26
鍋(ステンレス)	4
鍋(アルミ)	3
鉄板	4
飯ごう	10
おたま	4
しゃもじ	5



鉄板：44×58cm



キャンプの必需品
シュラフとキャンプマット

●問い合わせ…生涯学習係(☎72-8303)

生涯学習センター休館日

- 休館日 6月18日(水) 毎月第3水曜日は休館日です
- ダイヤルイン番号の導入により、以前の電話番号(61-3231・3232、64-0500・0600)は7月1日(火)から使用できなくなりますのでご了承ください

●対象事業…市内で行う多言語表記

9月に開催される第18回アジアマスタース陸上競技選手権大会などで当市を訪れる外国人が、移動や食事などが円滑に進められるようにパンフレット、メニュー、ホームページ作成、情報案内板などの多言語外国語表記に取り組んでみませんか。詳しくは市のホームページ「北上市おでんせ多言語表記促進事業補助金について」をご覧ください。

●対象団体…市内で観光物産施設、飲食施設、レジャー施設、教育文化施設、宿泊施設、交通機関などを営業している者または団体

- 募集期間…6月2日(月)から
- 説明会…5月28日(水)に北上商工会議所で開催される「外国人観光客受入研修会」の後段で行います
- 問い合わせ…生涯学習係(☎72-8303)
- 補助金額…補助金の交付額は、補助対象経費の2分の1で、当該年度につき上限20万円(千円未満切り捨て)。なお、補助金の交付決定は、1団体につき当該年度において1回限り
- によるパンフレット、メニューおよびホームページ作成、情報案内板の整備など

事業者の皆さんへ
多言語(外国語)表記に取り組んでみませんか

北上市おでんせ多言語表記促進事業補助金

いよいよ
開講!!

北上市民大学 5・6月の市民大学

いよいよ開講する北上市民大学。全10回の連続講座ですが、その都度聴講もできます(第8回移動学習は除く)。第4回以外は、事前の申し込みは不要です。聴講料は500円で当日徴収します。皆さんの受講をお待ちしています。

第1回

和賀氏ものがたり

鎌倉時代から戦国時代の北上を学ぶ

講師

北上史談会

会長 和賀 篤子^{あつこ}氏

●とき：5月29日(木)

●講師略歴：昭和28年、宮城学院女子短期大学国文科を卒業。29年から北上市立図書館勤務。一時退職し、再び市立図書館郷土資料係として平成16年まで勤務。

●講師から皆さんへ：「わが」という語句はワッカ(アイヌ語で水の清い所)に由来するといわれています。西の聖峰和賀岳を源流とし、広い和賀の平野を潤して貫き流れる和賀川。こんな地にどんな人々の暮らしがあつたのか、800年をさかのぼって当時に思いをはせたいと思います。

第2回

病氣治療と口腔ケア

医療歯科連携、スムーズな病氣治療のために歯科ができること

講師 口腔保健センター事業運営委員

(あや歯科医院院長)

高橋 綾氏

●とき：6月12日(木)

●講師略歴：平成14年、岩手医科大

学歯学部を卒業し、15年から同学部第2口腔外科入局。18年に退局し、市内おだしま歯科医院で勤務。19年にあや歯科医院を開業し、23年から口腔保健センター事業運営委員に就任。

●講師から皆さんへ：近年、さまざまな全身疾患と歯科の関係が深いことが分かってきました。全身の病氣治療になぜ口のケアが必要なのか、その疑問にお答えするとともに、全国のどこよりも先進的に取り組んでいる、岩手県中部地域の医療歯科連携についてご紹介します。

第3回

障がい福祉サービス事業所の

自立支援の現状

自立支援の根拠となる

障害者総合支援法について

講師 社会福祉法人自立更生会とばせ園

園長 佐々木 進氏

●とき：6月26日(木)

●講師略歴：岩手県立盛岡短期大学法経科を卒業し、昭和45年北上市役所に入庁。平成20年に退職し、同年から社会福祉法人自立更生会とばせ園に勤務。

●講師から皆さんへ：老若男女、障

がいが、人間らしく共に暮らすノーマル(普通・通常の)共生社会を目指している障がい福祉が、どのような理念で取り組まれているか理解していただき、共に同じ時代を生きる者として、障がい者の皆さんが住み慣れた地域で、幸せで生きがいを感じる事ができるまちづくりをしていただければ幸いです。

〔各回共通〕

◆じかん：午後6時30分～8時

◆ところ：生涯学習センター・第1学習室

◎第4回講座の聴講について

7月13日(日)の第4回講座の聴講を希望する人は聴講券(500円)が

必要です。電話での受け付けはしていませんので、直接販売場所で聴講券を購入してください。

◆ところ：日本現代詩歌文学館講堂

◆内容：「人口減少時代のまちづくり」岩手県が目指すべき将来像

◆講師：野村総合研究所顧問(元総務大臣、元岩手県知事)増田寛也氏

◆販売場所・時間：6月16日(月)から生涯学習文化課午前10時～午後9時、日本現代詩歌文学館午前10時～午後5時

◆定員：120人

※駐車場には限りがあります。乗り合わせや公共交通での来場をお願いします。中央図書館西側駐車場、市役所駐車場をご利用ください(周辺の商業施設、黒沢尻体育館への駐車はご遠慮ください)。

学び・体験・友だちの輪

マナビィ鬼ツズ塾 開講!

ジュニアリーダー養成事業「マナビィ鬼ツズ塾」が始まります。対象は市内の小学校に通う3～6年生、参加費用は無料です。

全9回(7月～27年2月まで)の講座で、内容は次の通りです。

- ①ふれあいゲームで友だちになろう!
- ②ものづくり工場見学
- ③野外自然体験
- ④救命講習会
- ⑤ハンドベル演奏
- ⑥ハンドベルステージ発表
- ⑦身近な電気を知ろう
- ⑧電車の旅の基本
- ⑨キャップハンディ体験

詳しい募集内容は、6月に学校を通じて配布するチラシに掲載します。参加をお待ちしています。



昨年度第2回講座「ものづくり工場見学」で工場を見学する児童